

赦しと和解

— 私たちに託された希望 —



主のみ名を賛美いたします。

赦しと和解、それは私たちにとって生涯のテーマではないでしょうか？ 今回の修養会は、ルワンダで起こったジェノサイド（共同社会や民族を滅ぼすほどの大量殺害）後、加害者と被害者との間で和解と共生のための草の根の活動を続けて来られた佐々木和之先生をお迎えいたします。そして、帰国報告会と合わせて、このテーマを巡って先生のお話を伺い、私たちの身近な赦しと和解について深める時を持ちます。ぜひ期待をもって、お誘いあわせの上ご参加ください。

～ 申込締切は11月11日(土)です。教会伝道所毎にお申込ください。～



佐々木和之先生からのメッセージ

私たちが生きるこの世界は対立と敵意に満ちています。それは、遠い所で起きている紛争やテロといったことだけではなく、近隣諸国との間の緊張関係、沖縄の基地問題、在日コリアンに対するヘイトスピーチ、さらには職場、学校、家庭内での深刻ないじめや暴力といった様々な問題の背後にもあるものです。ある時は他者に傷つけられ、あるいは、他者を傷つけながら生きている私たちにとって、一度生まれてしまった対立関係、そして、心の中に沈潜した他者への敵意や憎しみから癒されること、すなわち、他者と「和解」することは、とても困難な、しかし、大切な課題です。ルワンダでは1994年、過激勢力に牛耳られた政府が国民を動員することにより、わずか3ヶ月間に80万もの人々が大量殺害の犠牲となりました。それは、同じ村や町の住民が、顔見知りの隣人を殺害するという、凄惨を極めるものでした。私はそのルワンダで、これまで12年間、不可能にも見える「和解と共生」への歩みを続ける人々と出会ってきました。ルワンダでの体験を分かち合いながら、深刻な対立と敵意を乗り越える可能性がどのように開かれていくのか、一緒に考えたいと思います。

修養会の日時と場所

11月23日(木・休)

日本バプテスト広島キリスト教会

広島市中区舟入町12-7

主題と講師

主題：赦しと和解

講師：佐々木和之先生（日本バプテスト連盟国際ミッション・ボランティア。2005年から、現地NGOと協力し、ジェノサイド後の「癒しと和解」プロジェクトを展開。2011年から、プロテスタント人文・社会科学大学PIASS教員として、ルワンダ初の平和・紛争研究学科設立に尽力。）

プログラム

受付 10:00 - 10:30

礼拝 10:30 - 10:50（賛美・祈り・聖書・献金）

講演 10:50 - 12:00

昼食 12:00 - 1:00（60分間）

（12:20 - 1:00に各教会伝道所の現状を分かち合う時間を持ちます。各教会伝道所4分間です。それぞれにお分かちくださる方を予め一名お決めください。）

分団 1:00 - 1:50

分団発表 2:00 - 2:30（各分団4分間で発表）

講師との対話 2:30 - 3:00

閉会の祈りと報告 3:00 - 3:10

参加費

高校生以上は登録費500円、昼食と茶菓で500円。

中学生以下で昼食が必要な方は500円です。

お願い

みなさんですばらしい会を作り上げてゆきたいです。お祈りしてください。そして奉仕をお願いされたら、快くお引き受けください。ご協力、感謝をいたします！

お尋ねなどございましたら・・・

緑の牧場キリスト教会 082-425-5454 連合常置委員 酒井敬仁までご連絡ください。